



## ～有害鳥獣による被害が出る前に～

野生動物は基本的にとっても臆病で環境の変化に敏感です。できることから始めていきましょう。

### ニホンジカ

鯨偶蹄目シカ科

- 【体長】 オス90～190cm・メス90～150cm
- 【体重】 オス50～130kg・メス25～80kg
- 【食性】 草食性。牧草、野草、ドングリ、木の葉
- 【繁殖】 雌の妊娠期間は7ヵ月程で、5～7月に1頭出産する。1年半で性成熟する。栄養状態の良い雌は毎年出産することもできる。



#### ①ニホンジカの生態・習性・対策

フェンスやネットの下に潜り込んできます。

口の届く高さの草木を食べて尽くし、ディアライン®をつくります。

木の樹皮を食べ、木そのものを枯らしてしまいます。

慎重で臆病な性格のため、ヒトに近づくことが大切です。

雑草を食べに来るついでに農作物も食べてしまうため、雑草を減らすことが重要です。

シカは大人しく落ち着いた動物で、ヒトを驚かすことはほとんどありません。出会っても落ちついて対処しましょう。

### 柵で囲っているのにどのように侵入しているのか…

柵の周囲の安全を確認し、目で見て、鼻や口先で触れて柵の状態を確認する→頭部で柵を押し隙間を探す→隙間を見つけたら、頭を入れて潜り込む。

シカは跳躍よりも**潜り込むことを優先**するためワイヤーメッシュ柵の場合、子鹿であれば地面から高さ20cm、成獣の雌は25cm、立派な角を持つ雄ですら30cmの隙間があれば潜り込めます。また地上から高さ1cmの隙間のあるネット柵で囲った場合、ネットを下から持ち上げて侵入する傾向があります。

そのため、まずは柵の**下部を固定し、隙間をなくす**ことが重要です。

#### シカによる被害

シカはほぼ**すべての植物を食べる**ため、農作物の多くは被害の対象になります。稲、麦、豆類、白菜などの葉物野菜、大根などの根菜、果樹などの樹皮を剥ぎ取って食べることもあり、被害の幅は計り知れません。

#### シカ対策の基本

**草を刈り近づけさせない！放任作物などのエサ場をなくす！電気柵などの囲いで守る！**の徹底を心がけましょう。

鳥獣被害に関する質問・イベントの事前登録を募集中です。



こちらから受け付けています

### ～ジビエ協力隊からのお知らせ～

今後、「お肉の解体方法」や「料理方法」など狩猟初心者からベテラン、また興味があるけど誰に聞いたらいいのかわからないという人まで、村民の皆さんが参加できるさまざまなイベントを計画していきたくと思います。開催時期は改めてご案内いたしますので興味のある人は事前に登録をお願いします。

〈問い合わせ〉 農政課 林務整備係 TEL0967 (67) 2706

## 男性料理教室のお知らせ



村食生活改善推進協議会では、健康づくりのため啓発活動を行っています。今年度も男性向けの料理教室を、右記日程において開催しますので、料理に興味のある人や料理初心者などたくさんの参加をお待ちしています。お申込みについては、10月16日(木)までに下記へお申し込みください。

- 開催日：
  - 10月20日(月) 午前9時30分～午後1時 「きのこスパゲティ、スープ等」
  - 12月8日(月) 午前9時30分～午後1時 「簡単おせち料理」
- 場所：保健センター
- 内容：調理実習
- 主催：村食生活改善推進員協議会

〈問い合わせ〉 健康推進課 保健係 TEL0967 (67) 2704